

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

お客様満足No1のその先へ。燕三条発のイノベーションで、世界中の人々に持続可能な幸せを提供するブランドになる

売上高
15,000百万円

営業利益
800百万円

営業利益率
5.3%

ROE
5.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 収益構造の再構築

「匠プレミアム」「感動シンプル」ブランドを軸にお客様起点で製品ラインアップを拡充。B2B向けプライベートブランド・OEM営業推進

3. 成長事業の推進

FPSC事業の医薬・バイオ分野に注力。2024年10月WHO認証PQS取得。コールドチェーン構築でグローバル展開

2. 固定費・変動費の最適化

2025年3月1日より出荷価格を従来価格の約10%以上に改定。国内製造比率を50%までに引き上げ、原価低減推進

4. 生産性向上

2024年12月導入の基幹システムで自動化・省力化推進。新製品開発を前期比倍増で投入し売上拡大

③ 対処すべき課題

① 内部統制の強化

- 新基幹システム導入時のシステムテスト工程を再検証し原価計算機能を業務適用
- 財務経理部門の人的リソース確保と業務知識向上を外部専門家支援で実施

② 経営環境への対応

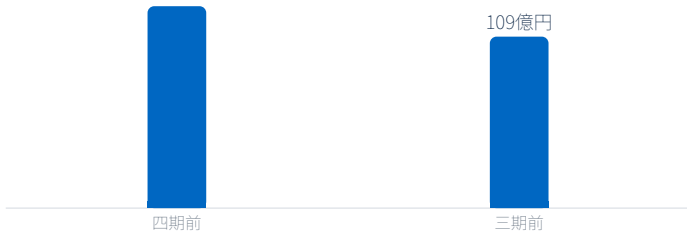
- 円安継続や物価上昇による個人消費回復遅延に対応
- 地政学リスク対応として国内製造の新製品開発を推進

面接で使えるポイント

- VISION2030で世界中の人々に持続可能な幸せを提供するブランドを目指し、燕三条発のイノベーションに取り組む姿勢
- 医薬・バイオ分野でWHO認証PQS取得、約12,000台のワクチン用低温冷凍庫実績でグローバル規模のコールドチェーン構築…
- 中期経営計画最終年度に数値目標未達となる中で、次期計画策定に向けた軌道修正と収益構造再構築に真摯に取り組む経営姿勢

証券コード 6897

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

要するに
新潟県燕市に本社を置く電気機器メーカー

主力事業・セグメント

- 電気機器（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- 平均勤続23.1年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

57点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 39.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

544万円

電気機器内 205位/225社

平均年齢

48.4歳

電気機器内 20位/225社

平均勤続

23.1年

電気機器内 9位/225社

女性管理職

14.3%

電気機器内 10位/182社

男性育休

100.0%

電気機器内 32位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 野水社長「抜本的な構造改革進める」、ツインバードが機関投資家

